

介護福祉士のキャリアケース ～わたしの仕事～

特別養護老人ホーム第二瑞光の里
山下 正義

わたしの紹介

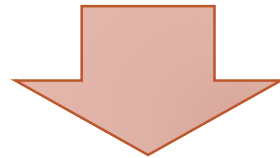
- 現職：チーフ(今年の1月より)
- 施設：特別養護老人ホーム第二瑞光の里
- 部署：介護
- 現在の業務内容：現場に入りながら、チーフの仕事を行なっている
- 役割：フロアの管理(入居者様、職員)

卒業から現在までの履歴

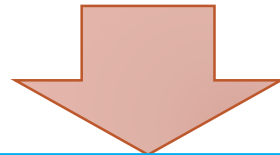
- H20年4月：第二瑞光の里入社
⇒①2～3年目の苦悩
- H23年8月：ユニットリーダー職
⇒②リーダーとしての苦悩
⇒③リーダー研修で考えの変化
- H28年1月：フロアチーフ職

《① 2～3年目の苦悩》

現状の施設のあり方を理解



仕事を辞めたいと思う毎日



自分がユニットを変える立場に!!

《② リーダーとしての苦悩》

- 職員間のトラブルの対応方法
- 職員(部下)に対する注意の仕方



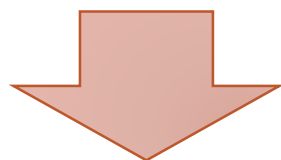
力のなさを実感



先輩に意見を求め、勉強⇒受容・共感・傾聴

《③ リーダー研修で考えの変化》

- 個別ケアの再確認
- プライバシー保持の再確認
- 24時間シフト、8時間夜勤の検討



施設に帰り積極的に実施

今後の課題

- ・フロア全体を見る視野と時間の確保(チーフとして)
⇒ 職員・入居者様との信頼関係に繋がる
- ・職員が出世したいと思う環境作り(法人としても)
⇒ 次世代の職員の育成に繋がる
- ・知識をつけ、人に物事を伝える力の向上
⇒ 資格などを取得し、自信をつけ自己成長に繋げる